

ま え が き

保健管理センター報告書第20号をお届けします。報告書は平成4年度におけるセンター業務報告、教育及び広報活動、研修及び研究・調査活動、並びに関連業績を内容としております。

センターの業務としては、(1)定期及び臨時の健康診断並びにその事後措置、(2)健康相談及び健康指導、(3)精神衛生に関する助言相談、(4)カウンセリング、(5)学内の環境衛生及び伝染病の予防についての指導、(6)保健管理に関する調査研究、(7)その他健康の保持増進についての必要な事項などが挙げられます。関係各位の多大なご配慮により、平成4年度もこれらの業務を支障なく遂行できましたことを厚くお礼申し上げます。

本号の特徴は第一に平成5年1月25日に開催した「エイズに関する講演会」の松田保教授の講演内容の要旨及び質疑応答を掲載したこと、第二に本学が当番大学となって全国大学保健管理協会平成4年度東海・北陸地方部会研究集会を行った際、第3分科会「大学生における健康管理とメンタルヘルス教育」で話題提供者となった当センターの木村敦子講師の発表要旨と、シンポジウム「これからの健康管理に求められるもの」でシンポジストとなった中林肇教授の発表要旨とを転載したこと、第三に当センターの研究調査報告「大学生にみられる血圧異常（第3報）－血圧高値異常者における血圧動揺性について－」を掲載したことであります。

本年秋から学生も角間地区に移り、丸の内地区にはクラブ活動の学生と本部職員のみとなりましたが、両者の保健管理に当センターの活動を配分しつつ、センターが角間に移転するまでの期間万全を期したいと思います。関係各位の御協力をお願い申し上げます。

平成5年12月

金沢大学保健管理センター
所 長 山 口 成 良

発行 者 寄 贈